

県連小速報

令和5年度 No 5

2月14日発行

広島県連合小学校長会事務局
広島市東区光町一丁目 11-5-1003
TEL082-263-6381 FAX082-262-3822
E-Mail: kenrensho@do8.enjoy.ne.jp

教育者表彰（文部科学大臣表彰）受賞 広島県教育賞・広島県教育奨励賞受賞



祝

教育者表彰（文部科学大臣表彰）

学校教育の振興に関し、特に功績顕著な教育者の功労をたたえ文部科学大臣からこれを表彰するもの。

土肥 美由紀（東広島市立龍王小学校長）

《功績概要》

昭和 63 年度、公立小学校教諭として採用され、教科指導及び学級経営において力量を十分に発揮し、児童・保護者・地域から厚い信頼を得た。

平成 18 年度から東広島市教育委員会において指導主事として、主に算数科の指導・助言を的確に行い、教職員の指導力向上や児童の学力向上に大きく寄与し、東広島市教育の発展・充実に大きく貢献した。

平成 28 年度から公立小学校長を歴任し、行政経験を生かしながら、卓越したリーダーシップを発揮し、ICT機器を活用した授業改善に継続的に取り組み、主体的に学ぶ児童の育成に向けて大きな成果を上げた。令和 3 年度には、東広島市立八本松小学校での取組が認められ、広島県教育委員会から広島県学校保健表彰を受けた。また、令和 4・5 年度は、東広島市小学校長会副会長を務め、市内校長の資質向上を図り、小学校教育の発展・充実に尽力した。

広島県教育賞・広島県教育奨励賞

学校教育において、教育賞は功績が特に顕著なもの、教育奨励賞は成果等が他の模範とし推奨できるものを県教育委員会が表彰し、県教育の振興・発展に資する。

【広島県教育賞】（個人）

空本 秀寿（東広島市立寺西小学校長）

【功績概要】

「夢と志をもち、主体的・協働的に学ぶ児童の育成」を目指し「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的にとらえた授業づくりを進めている。

平成 29 年度に、広島県小学校体育研究大会東広島大会の開催校の校長として、当該校の研究の成果を県内外に発信した。その取組が認められ、当該校は、文部科学大臣表彰（学校保健表彰）、翌年度には、全国学校体育研究優良校を受賞した。

令和 4 年度に東広島市小学校長会会長を務め、東広島市教育振興基本計画の下、卓越したリーダーシップを発揮し、適切な指導・助言を行い、市内小学校長の資質向上に貢献した。

また、令和 5 年度に広島県連合小学校長会会長を務め、豊富な見識と実践を生かし、県全体の小学校教育の充実と発展に寄与した。

岸本 千香子（福山市立想青学園校長）

【功績概要】

ふるさとの魅力を知り、ふるさとの未来を考える新教科「SOSEI 学」では、企業等と連携し、地域の食材を生かしたオリジナル弁当づくりや郷土の偉人「山本瀧之助」の記念式典を地域の方々と企画提案するなど、地域の歴史・文化、産業等を素材にした探究学習を行っている。

また、コミュニティ・スクールを導入し、保護者や地域と学校運営のビジョンを共有して「かかわるつながる」をテーマに教育活動の充実を図っている。

さらには、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、教科や学年の枠を超えたカリキュラムを編成し、学習内容や方法を子どもたちが考え、決めて進めるなど、学ぶ喜びを感じることができる授業づくりに取り組んでいる。

【広島県教育奨励賞】（団体）

安芸高田市立美土里小学校（校長 熊野 尚子）

【功績概要】

平成 18 年度から児童の体力向上の取組を推進し、平成 26 年度からは全校で児童のラジオ体操による体力向上と健康増進に努めてきた。校長のリーダーシップのもと、ラジオ体操担当教員を軸として全教職員で組織的に取組を進め、その実践が長きにわたって引き継がれている。

平成 26 年度から参加している全国小学校ラジオ体操コンクールでは、技術部門において第 1 回から 9 年連続で受賞し、第 9 回では最高賞である金賞を受賞した。今年度は、長年にわたるラジオ体操への実践が評価され、メイプル賞の受賞に加え、ラジオ体操優良団体等表彰広島県表彰を受賞した。

令和 3 年度からは県教育委員会の「探究的な学習の在り方に関する研究推進地域事業」の指定校として、児童自身や集団の考えを発展させる「学び合い」による探究的な学習の充実を目指して取組を推進している。

また、総合的な学習の時間では、第 3 学年から一人一探究を実施し、児童一人一人が個別に設定した課題の解決に取り組む学習の開発・実践を行っている。

これらの実践について広く研究公開を行い、県内の小中学校における探究的な学習の充実に寄与している。

尾道市立栗原北小学校（校長 神原 雅彦）

【功績概要】

関わりの力をもち、自分を表現することができる児童の育成に向けて、「クラス会議」や「ファミリー活動（異学年交流）」を中心に、人とつながり、「関わる力」「自分を表現する力」を高めている。学級の課題や仲間の悩みなどの解決に向けて、学級で話し合う「クラス会議」を通して、児童が課題解決の方法を学び、主体的な活動を創造している。

また、第 1 学年から第 6 学年を縦割りの班に分け、異なる学年を家族と見立てた「ファミリー活動（異学年交流）」として、掃除、遠足などを行っている。第 6 学年がリーダーシップを発揮しながら、グループをまとめるとともに、他学年は、フォロワーシップの気持ちをもって活動することで、思いやりや優しさが生まれるとともに、自己肯定感や自尊心等を醸成している。

これらの実践とその成果について広く研究公開を行っており、県内の小中学校における話し合い活動の充実に寄与している

海田町立海田東小学校（校長 齊藤 知法）

【功績概要】

令和3、4年度に文部科学省の「教育課程実践検証協力校事業（算数科）」の指定を受け、「データの活用」の効果的な指導方法の研究を推進した。「データの活用」における ICT の活用等の効果的な指導については、当該校 HP 等での発信に加え、研究公開を実施し、研究成果の県内への普及を図っている。

令和5年度も、引き続き児童の生活の中から見いだした課題をデータの活用により解決する取組を通して、データ活用の有効性を実感させるとともに、データを用いる際の見方や考え方を育成している。

また、県教育委員会の「小学校教科担任制推進事業」、「生徒指導サポート実践校」の指定での実践を踏まえ、組織的な取組の推進による安定した学習指導等を充実させ、児童の学力や自己指導力の向上を図る取組を継続している。

さらには、これらの実践と成果を町内の小学校に紹介し、町内での普及につなげている。

☆ 今年度最後の各役員会の開催 ☆

1月9日に第7回幹事会を、1月23日に第3回総務会を、2月2日に中国地区小学校長会理事会・研修会を、2月6日に第4回理事会を開催しました。

理事会では、協議に入る前に、「服務規律の確立について」と題し、広島県教育委員会教職員課 人事管理監 大庭 潤也 様から、ご講話をいただきました。

協議では、次の事項について審議しました。

- ・令和6年度総会・研究大会の開催方法並びに協議事項について
- ・令和6年度県公連研究大会について（主幹は県連小）
- ・不祥事防止対策特別委員会の取組状況 等

令和6年度は、総会・研究大会において、総会行事を従来の形に戻す関係で終日開催とする方向で計画を進めることとなりました。

☆☆☆☆☆☆ 事務局からのお願い ☆☆☆☆☆☆☆

【年度末・年度始め事務処理について】

(1) 役職定年を迎えられる校長先生への感謝状・記念品料について

今年度から定年延長になりましたが、感謝状・記念品料は役職定年時にお渡しすることになりました。感謝状等は該当校の教頭先生宛に送付します(約束手の方については3月上旬、それ以外で校長会を退会される方は新聞発表以後)。

記念品料は代表事務取扱者宛に、該当者のお名前と金額をお知らせしますので、各組織団体で立て替えておいてください。4月の第1回理事会で事務局よりお支払いします。

(2) 令和6年度初めの事務のお願い

各組織団体の代表事務取扱者の方に宛てて、

- ・「組織団体会員名簿」, 「組織団体役員名簿」等の作成のお願い
- ・新年度会長候補者の選出その他のお願い

の文書を、3月中にメールで送付します。

4月10日(水)までに事務局宛メールでご報告をお願いします。

これらのご報告をもとにして、4月19日(金)に第1回理事会を開催します。

【年度始の主な日程・大会期日】

令和5年度監査	4月6日(土)	10:00	県連小事務局
第1回幹事会	4月6日(土)	13:30	東区民文化センター
第1回理事会	4月19日(金)	13:30	東区民文化センター
第1回各委員会	4月25日(木)	14:00	東区民文化センター
総会・研究大会	5月16日(木)	10:30	広島県民文化センター

この1年間、事務局へのご協力ありがとうございました。